

令和6年度地球温暖化防止プロジェクト推進会議 議事概要

1 日 時

令和7年2月19日（水） 10:00～12:00

2 場 所

サンピーチ OKAYAMA マスカットホール 及び オンライン（ZOOM）

3 出席者

別紙出席者名簿のとおり

4 傍聴者

なし

5 議事等

（1）議事1 岡山県地球温暖化対策実行計画の進捗状況

資料1及び資料2により、事務局から説明を行った。

【質疑応答等】

（委員）

・温室効果ガス排出量の削減量が少なくなっているが。

（事務局）

・岡山県の産業部門の割合（6割）は国の割合（3割）と異なっている。新型コロナが収まり、経済活動が戻っている状況もあり、増加に転じているものと考え

る。

・各企業においても技術革新等に取り組んでいることは承知しており、これが進めば2050年カーボンニュートラルを目指して進めることができると考えている。

（委員）

・全国的に見ると稼働の集約が進んでおり、効率化が進んでいると考えている。

（委員）

・民生部門や業務部門において、コロナ前の状況に戻らず増えている。意識改革が必要と考えており、広報活動、啓蒙活動を進めていく必要がある。

・行動変容につなげるため普及啓発を行っているが意識付けは難しい。取組を広げていけば少しは変わってくるかと思う。

（2）議事2 国の地球温暖化対策の動向

資料4により、環境省中国四国地方環境事務所地域脱炭素創生室から情報提供があった。

【質疑応答等】

（委員）

・太陽電池パネルの新規導入だけでなく、リプレースや廃棄コストなどをサポートできるような方向になれば良いと思うが。

（地方環境事務所）

- ・資源循環も地域の中だ非常に大きなテーマであるので意識してやっていきたい。

(3) 議事3 地球温暖化対策に関する取組等について

各委員から地球温暖化対策に関する取組や御意見について、御発言いただいた。